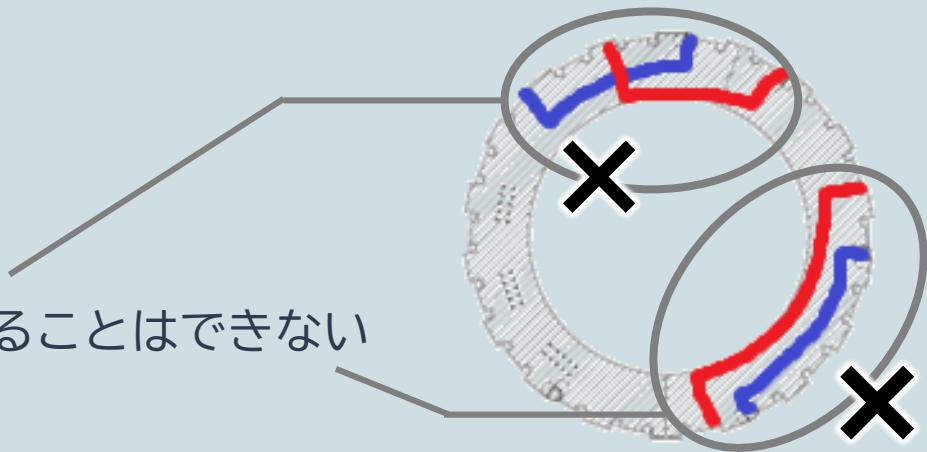


条件

- 基板は、層構造になっている。
- 同一層内で、ほかの端子との接続が可能
- 同一層内で、交差することはできない
- 同一層内で、2本以上を並行して接続することはできない



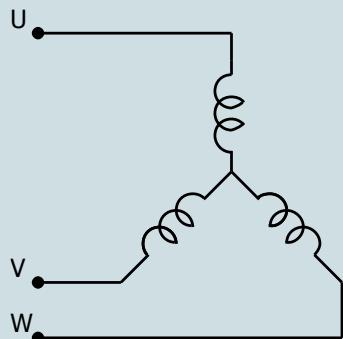
ステータの接続の基本

- 相配置
 - U、 \bar{U} 、V、 \bar{V} 、W、 \bar{W} があり、 \bar{U} は、Uとは逆巻きに接続する。
- 3の倍数である(U, V, W)
- 接続端子はコイル数の2倍 (巻き始め、巻き終わり)
- 3相はお互いに置換可能である
(U, V, W → V, W, U)などに置換しても、回転させれば図形として同じ

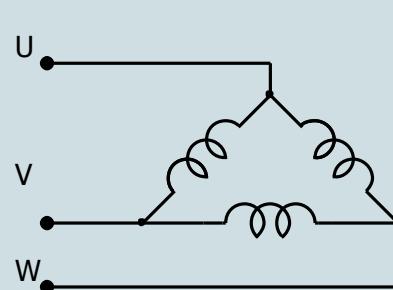
モータ結線方法 (1)

- モータにはY結線とデルタ結線がある

Y(スター)結線



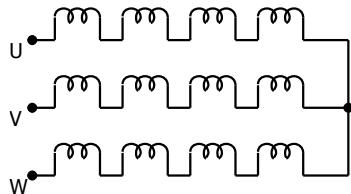
Δ(デルタ)結線



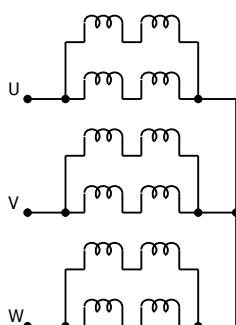
モータ結線方法 (2)

- 各相(UVW)のコイル群は直並列される
例 | 12スロット、Y結線のモータならば...

4直1並列



2直2並列



1直4並列

